

『ユニオンファンド』

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 ファンド・オブ・ファンズ
信託期間	原則として無期限
運用方針	個人家計の「資産形成」を支援する目的で、 「期待収益率が高い」と思われる資産に積極 投資をします。
主要運用対象	国内外の株式を投資対象とする投資信託証 券を投資対象とします。
組入制限	①投資信託証券への投資割合には制限を 設けません。 ②同一銘柄の投資信託証券への投資は、 原則として信託財産の純資産総額の50% 未満とします。 ③外貨建資産への投資には制限を設けま せん。 ④株式への直接投資は行いません。 ⑤デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎決算時、収益分配方針に基づいて分配 を行います。分配金額は、委託会社が基準 価額水準、市況動向等を勘案し決定しま す。ただし、委託会社の判断により分配を行 わないことがあります。

第1期 運用報告書 (決算日2009年9月30日)

〔 2008年10月20日から
2009年9月30日まで 〕

受益者のみなさまへ…

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております『ユニオン
ファンド』は、2009年9月30日に第1期の決
算を行いました。ここに期中の運用状況をご報
告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお
願い申し上げます。

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

ユニオン投信株式会社
業務管理部/コンプライアンス室
TEL : 0263-38-0725

受付時間：営業日の午前9時～午後5時
ホームページ：<http://www.unionam.co.jp/>



Union Asset Management Inc.
ユニオン投信株式会社

〒390-0815

長野県松本市深志一丁目1番21号
中田歯科ビル5F

■設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率	投資証券・ 投資信託証券 組入比率	純資産 総 額
(設 定 日)	円	円	%	%	百万円
2008年10月20日	10,000	—	—	—	108
1期 (2009年9月30日)	12,567	—	25.7	93.5	480

(注1) 基準価額は1万口当り。騰落率は設定日比。

(注2) 当ファンドの運用方針に適確なベンチマーク (参考指数) が存在しないため、上記には市況を併記してありません。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		投資証券・ 投資信託証券 組入比率	純資産総額
	騰 落 率			
(設 定 日)	円	%	%	百万円
2008年10月20日	10,000	—	—	108
10月末	9,631	△ 3.7	78.7	125
11月末	9,149	△ 8.5	82.1	136
12月末	8,865	△11.4	92.3	164
2009年 1月末	8,778	△12.2	90.3	208
2月末	8,619	△13.8	98.3	213
3月末	9,349	△ 6.5	94.1	242
4月末	10,070	0.7	97.7	267
5月末	11,252	12.5	98.5	322
6月末	11,345	13.5	99.4	348
7月末	12,158	21.6	97.5	414
8月末	12,676	26.8	91.6	471
(期 末)				
2009年 9月30日	12,567	25.7	93.5	480

(注1) 基準価額は1万口当り。騰落率は設定日比。

(注2) 当ファンドの運用方針に適確なベンチマーク (参考指数) が存在しないため、上記には市況を併記してありません。

■当期の運用状況について



■投資の基本方針

当ファンドは個人家計の「資産形成」を支援する目的で、以下の方針により「期待収益率が高い」と思われる資産に積極投資します。

- ① 「株式」に特化します。
 - ・長期投資では「株式」が債券を上回るパフォーマンスをあげており、今後も長期的には「株式」の収益率が債券収益率を凌駕するものと考えます。
- ② 「グローバル」な視点で投資します。
 - ・「グローバル」に投資することで、世界の経済成長を享受できると考えます。
- ③ 実績のある資産運用会社の「アクティブ」ファンドに投資します。
 - ・長期間にわたりインデックスを上回る「アクティブ」ファンドが少数ですが世界に点在します。
 - ・投資に当たっては、「長期投資」の考え方が確立・実践されており、相対的パフォーマンスが良好なファンドを厳選します。
- ④ 「バイ&ホールド」を基本としますが、割高時には現金比率を高め、割安時での買い増しにも備えます。

■当期の運用環境

- ① 2008年10月～2009年2月：米国住宅バブル崩壊を受けて大型金融破綻が続出。世界の株式市場は2008年9月のリーマン・ブラザーズ破綻（リーマン・ショック）により歴史的暴落局面入り。世界的金融逼迫が実体経済を腰折れさせ、生産活動は激減。株式市場は2009年2月まで下落基調を続ける。
- ② 2009年3月～2009年9月：世界的な同時・巨額の財政・金融政策が発動され、生産活動が底打ち・回復へ。世界の株式市場は「売られ過ぎ」の反動もありほぼ一本調子で上昇。

■当期の運用状況

当期は25.7%という高い運用実績をあげることができました。

その要因としては、「100年に一度」と言われる大暴落の中で運用を開始することが出来たことが大きいと思われませんが、それ以外にも次の3点をあげることができます。

- ① 「グローバル」な視点で投資したこと
 一般に高成長が続く国・企業の株価は高いパフォーマンスをあげることが多いと言えます。基本方針に従い、低成長が見込まれる日本株だけで運用するのではなく、世界の高い成長を享受すべく「グローバル」に投資しました。なかでも「エマージング」への配分を多めにしたことが奏功しました。（図1参照）
- ② 組入れ4ファンドが共に高い実績をあげたこと
 組入れ4ファンドはそれぞれ各地域のインデックスよりも高い実績をあげ、ユニオンファンドに貢献してくれました。過去の運用実績や一貫した運用スタイルなどを基準に4ファンドを選定した効果が表れたものと考えています。（表1、図2、図3、図4参照）
- ③ 組入比率を高めに維持したこと
 大暴落後の割安感もあり、期間中は原則「フル運用」方針で臨んだことがプラスに働きました。結果として期中平均組入比率は94%となりました。

図1 世界の「時価総額シェア」とユニオンファンドの「目標投資比率」

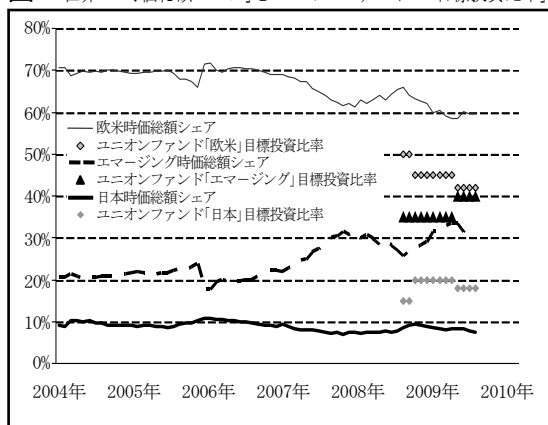


表1 組入ファンドと組入比率（2009年9月末現在）

	地域	組入比率	目標組入比率	目標比
さわかみF	日本	17%	18%	-1%
キャピタルF (CIF) ^{※1}	欧米	24%	25%	-1%
ハリスF ^{※2}	欧米	17%	17%	0%
コムジェストF ^{※3}	エマージング	36%	40%	-4%
キャッシュ	—	6%	—	6%
合計		100%	100%	

図 2 組入ファンドの基準価額推移(2008. 10. 20=10, 000)

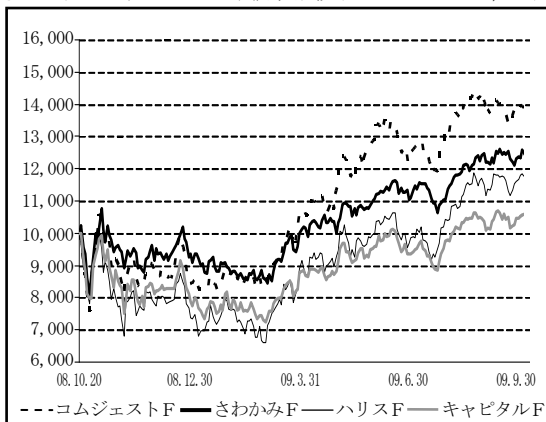


図 3 組入ファンドの相対パフォーマンス(インデックスとの比較)

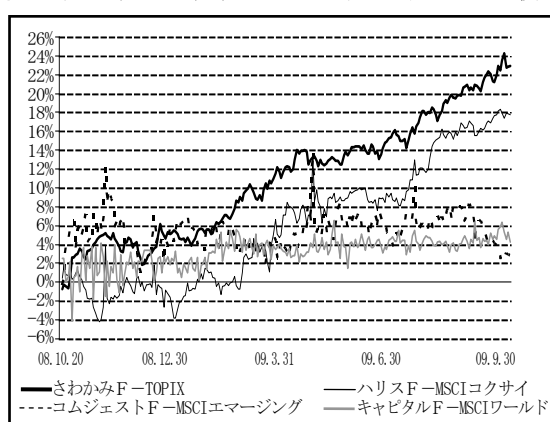
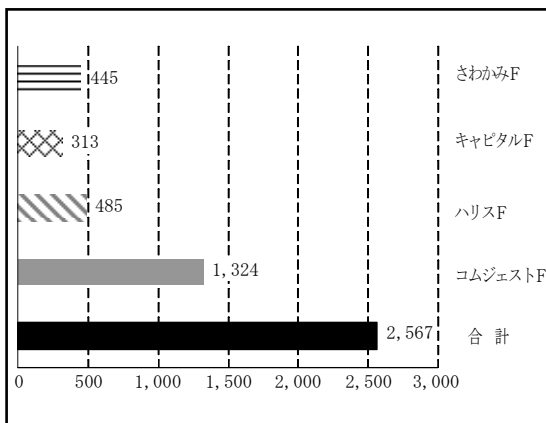


図 4 組入ファンドの基準価額への寄与額(円)(概算値)



※¹キャピタルF (CIF) は、CIF グローバル・エクイティ・ファンドクラス A の略称です。

※²ハリスFは、ALAMCO ハリス グローバル バリュース株ファンド 2007 の略称です。

※³コムジェストFは、ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット・ファンド SA の略称です。

■今後の運用方針について

次のような方針で臨みます。

- ① 引き続き「グローバル」な視点で投資していきます。
マクロ要因を的確に分析・予測し、世界各地域への投資配分を柔軟に変更・対応していきます。
- ② 当面、現在の組入れ 4 ファンドに投資していきますが、他の組入候補ファンドにも目配りをしていきます。
- ③ 組入比率については、割高局面では引き下げる方針ですが、世界の経済成長はまだ上昇基調にあると思われることから当面は高めを維持していく方針です。

■分配金について

当ファンドの基準価額は決算日現在で 12,567 円（1 万口当り）でしたが、分配を行わないことが今後の安定的な運用につながると判断し、第 1 期は無分配とさせていただきました。

■直接販売状況

弊社は「ユニオンファンド」を通じて、①皆様が資産運用を実践する上での不安や疑問等を直接いつでも問い合わせることができること、②弊社も資産運用に取り組まれる皆様と直接の繋がりを大切にしたいと願っていること、などから「直接販売」を行っております。

「ユニオンファンド」の運用を開始した昨年 10 月は、「100 年に一度」と言われた“金融危機”が発生し、「信用不安」が瞬く間に世界中へ広がったことで、国内では「派遣切り」や“一時帰休”など企業のリストラが社会問題にもなっていました。特に“賃金カット”などによる収入減が個人家計を直撃し、将来の生活に対して“悲観”に陥ったことなどから株式や投資信託など“リスク資産”への投資を手控える傾向が顕著に表れました。

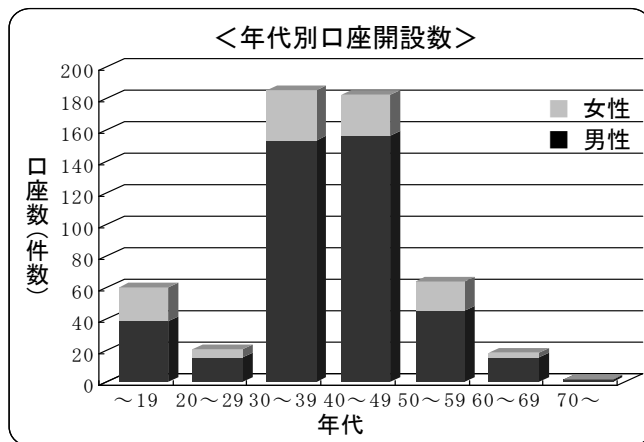
このような暴風雨が吹きすさんだこの一年、弊社の理念や投資哲学にご賛同いただいた方々から、535 名（うち法人口座 2 件）もの口座開設をいただきました。

世の中が“悲観”に暮れていた時期だけに、とても心強く、大変ありがたいこととございます。

また、将来のために毎月一定額を積み立て、地道かつ着実に資産形成を実践されているお客様は全体の 65.6%にあたる 351 名の方々です。

年代別口座開設数では、30 歳代、40 歳代が突出しておりますが、これは“将来の自分、そして大切なご家族”の“心豊かな生活”を実現させるため、現役の今から着実に資産運用に取り組もうとする姿が反映されているものと思います。

これからは、運用に割く「時間」を有効に自己啓発される若年層の方々には“安心して託していただける資産運用”を、また中高年層の方々には現有の資産を使いながらの“減らさない資産運用”を、セミナーや勉強会等にてご提案し、幅広い年代層の方々と資産運用の道を共に歩んで参りたいと考えています。



■ 1万口（元本 10,000 円）当たりの費用明細（自 2008 年 10 月 20 日 至 2009 年 9 月 30 日）

項 目	金 額
(a) 信 託 報 酬 （ 投 信 会 社 ） （ 販 売 会 社 ） （ 受 託 銀 行 ）	82 円 (51) (28) (3)
(b) 保 管 費 用 等	—
合 計	82

(注 1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 保管費用等は目論見書等の法定資料作成交付にかかる費用および監査費用などです。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 当期中の売買および取引の状況

● 投資信託受益証券・投資証券（自 2008 年 10 月 20 日 至 2009 年 9 月 30 日）

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額 (円)	口 数	金 額 (円)
CIF グローバル・エクイティ・ファンクラス A	83,781	96,000,000	0	0
ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット・ファンド SA	206,085,759	131,300,000	0	0
ALAMCO ハリス グローバルバリュー株ファンド 2007	126,553,149	60,300,000	0	0
さわかみファンド	64,374,748	65,000,000	0	0

(注) 金額は受け渡し代金です。また単位未満は切り捨てです。

■ 利害関係人との取引状況（自 2008 年 10 月 20 日 至 2009 年 9 月 30 日）

期中における当ファンドにかかる利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第 1 項に規定されている利害関係人です。

■ 第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

当期における自己取引はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況（自 2008 年 10 月 20 日 至 2009 年 9 月 30 日）

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 元 本	取引の理由
千円 80,000	千円 80,000	千円 —	千円 80,000	当初設定時における取得。当ファンドの商品性を適正に維持するため。

■組入資産の明細

●ファンド・オブ・ファンズが組入れた投資対象ファンドの明細

投資資産の種類	銘柄	当期末 (2009年9月30日)		
		口数	評価額 (円)	組入比率 (%)
投資証券	CIF グローバル・エクイティ・ファンドクラスA	83,781	113,942,989	23.7
投資信託 受益証券	ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット・ファンドSA	206,085,759	174,039,423	36.3
	ALAMCO ハリス グローバルバリュース株ファンド 2007	126,553,149	81,436,951	17.0
	さわかみファンド	64,374,748	79,638,000	16.6
合計		397,097,437	449,057,363	93.5
銘柄数				4銘柄

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の比率です。組入比率は四捨五入してあります。

(注2) 単位未満は切り捨てです。

■投資信託財産の構成

項目	当期末 (2009年9月30日)	
	評価額 (円)	比率 (%)
投資信託受益証券	335,114,374	69.6
投資証券	113,942,989	23.7
コール・ローン、その他の資産 (負債控除後)	32,433,095	6.7
投資信託財産総額	481,490,458	100.00

(注) 金額の単位未満は切捨てです。比率は四捨五入してあります。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 (2009年9月30日現在)
(A) 資 産	481,490,458円
コール・ローン等	32,433,095
投資信託・投資証券(評価額)	449,057,363
(B) 負 債	1,414,108
未払信託報酬等	1,414,108
(C) 純資産総額(A-B)	480,076,350
元 本	382,028,368
次期繰越損益金	98,047,982
(D) 受益権総口数	382,028,368口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,567円

■損益の状況

項 目	当 期 自2008年10月20日 至2009年 9月30日
(A) 配 当 等 収 益	17,506円
受 取 利 息	17,506
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	96,457,363
売 買 益	96,457,363
(C) 信 託 報 酬 等	2,174,682
(D) 当期損益金(A+B+C)	94,300,187
(E) 前期繰越損益金	0
(F) 追加信託差損益金	3,747,795
(配当等相当額)	△777,910
(売買損益相当額)	4,525,705
(G) 計 (D+E+F)	98,047,982
(H) 収 益 分 配 金	0
次期繰越損益金(G+H)	98,047,982
追加信託差損益金	4,525,705
繰 越 損 益 金	93,522,277

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記> (本書作成時点では監査未了です)

■お知らせ《当期中の約款の変更》

- ・2009年1月1日 新商品分類が導入されたことに伴い、新商品分類を記載しています。
- ・2009年4月1日 約款第1条第1項 受託会社の商号を変更しました。
- ・2009年6月1日 約款第16条第3項 利害関係人等について金融商品取引法における参照条項の変更を行いました。

(参考資料)

■指定投資信託証券の運用内容

1 《CIF グローバル・エクイティ・ファンド (ルクセンブルグ籍円建外国法人)》

(半期決算日：2009年6月30日) 計算期間：2009年1月1日～6月30日

※当運用報告書作成日現在、公表されている決算報告書は2009年6月末の半期決算報告書であり、その報告書からの抜粋となります。

◇国別構成比率

As at 30 June 2009	%
United States	42.8
United Kingdom	12.2
Japan	10.8
France	9.3
Switzerland	6.9
Germany	2.5
Australia	2.4
Canada	2.3
Others	8.0
Cash & Equivalents	2.9

◇資産、負債、元本及び純資産の状況

As at 30 June 2009	
Assets	
Investments at market value	€ 940,486,195
Cash at bank	24,608,058
Dividend and interest receivable (net of withholding taxes)	1,382,101
Receivable for investments sold	6,746,699
Receivable for fund shares subscribed	3,058,157
Prepaid expenses and other receivables	527,612
Unrealised gain on forward foreign exchange contracts	3,415
Total assets	976,812,237
Liabilities	
Payable for investments purchased	7,040,080
Payable for fund shares redeemed	838,864
Management fee payable	252,432
Accrued expenses and other payables	269,553
Unrealised loss on forward foreign exchange contracts	47,500
Total liabilities	8,448,429
Total net assets	€ 968,363,808
Investment securities at cost	€ 1,141,626,733

◇損益の状況

for the six months ended 30 June 2009

Income	
Dividend income (net of withholding taxes)	€ 17,749,269
Interest on bonds and convertible bonds (net of withholding taxes)	-
Interest on bank accounts and time deposits	66,705
	17,815,974
Expenses	
Management fees	1,459,581
Administrative Manager services	355,772
Professional services	115,534
Custody	81,985
Taxe d'abonnement	57,638
Printing and publishing	21,476
Other	50,238
Amortisation of organisation costs	-
	2,142,224
Reimbursement of expenses	-
Net investment income/(loss) (a)	15,673,750
Net realised gain/(loss) on:	
Sale of investments	(294,691,749)
Foreign currency transactions	1,709,255
Net realised profit/(loss) for the period (b)	(292,982,494)
Net change in unrealised appreciation/ (depreciation) on:	
Investments	359,698,063
Foreign currency transactions	2,537,746
Net change in unrealised appreciation/ (depreciation) for the period (C)	362,235,809
Result of operations for the period (a+b+c)	84,927,065
Dividend distribution	(1,207,297)
Net subscriptions/(redemptions) of shares for the period	(442,045,228)
Total net assets at the beginning of the period	1,326,689,268
Total net assets at the end of the period	€ 968,363,808

2 《ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット・ファンドSA（適格機関投資家限定）》
第1期（決算日：2008年12月25日） 計算期間：2008年3月7日～2008年12月25日

■1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	金 額
(a) 信 託 報 酬 （ 投 信 会 社 ） （ 販 売 会 社 ） （ 受 託 銀 行 ）	75 円 (45) (22) (8)
(b) 売 買 委 託 手 数 料 （ 株 式 ）	34 (34)
(c) 有 価 証 券 取 引 税 （ 株 式 ）	4 (4)
(d) 保 管 費 用 等	45
合 計	158

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 売買委託手数料、(c)有価証券取引税、(d)保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税および保管費用等は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

■組入資産の明細

◎親投資信託残高（2008年12月25日現在）

項 目	当 期 末	
	口 数	評 価 額
ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット マザーファンド	千口 870,723	千円 457,652

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■損益の状況（自 2008 年 3 月 7 日 至 2008 年 12 月 25 日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	311円
受 取 利 息	311
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 302, 100, 215
売 買 益	53, 316
売 買 損	△ 302, 153, 531
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2, 881, 816
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 304, 981, 720
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金 (売 買 損 益 相 当 額)	△ 108, 998, 503 (△ 108, 998, 503)
(F) 計 (D+E)	△ 413, 980, 223
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F+G)	△ 413, 980, 223
追 加 信 託 差 損 益 金 (配 当 等 相 当 額)	△ 108, 998, 503 (1, 778, 293)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 110, 776, 796)
分 配 準 備 積 立 金	6, 047, 641
繰 越 損 益 金	△ 311, 029, 361

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(6,047,641円)、費用控除後有価証券等損益額(0.0円)、および信託約款に規定する金額はありません。収益調整金(1,778,293円)より分配対象収益は7,825,934円(10,000口当たり89円)ですが、当期に分配した金額はありません。

■親投資信託（ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット マザーファンド）における組入状況（2008年12月25日現在）
組入上位10銘柄

順位	銘柄名	M S C I 業種分類	国 名	組入比率
1	MTN GROUP LTD	電気通信サービス	南アフリカ	4.9%
2	TAIWAN SEMICONDUCTOR-ADR	情報技術	台湾	3.8%
3	CHEUNG KONG HOLDINGS	金融	香港	3.6%
4	GOLD FIELDS LTD	素材	南アフリカ	3.3%
5	ITC LTD	生活必需品	インド	3.1%
6	IMPALA PLATINUM HOLD	素材	南アフリカ	3.1%
7	SAPPI LIMITED	素材	南アフリカ	3.0%
8	RESORTS WORLD BHD	一般消費財・サービス	マレーシア	2.9%
9	SOUZA CRUZ SA	生活必需品	ブラジル	2.8%
10	JBS SA	生活必需品	ブラジル	2.8%

(注) 国の別はコムジェスト・エスエー社の判断に基づいて分類しております。

業種別構成比率

MSC I業種分類	構成比率
生活必需品	22.9%
素材	11.9%
電気通信サービス	11.6%
金融	11.4%
資本財・サービス	9.3%
情報技術	8.0%
公益事業	6.4%
エネルギー	5.7%
一般消費財・サービス	5.1%
ヘルスケア	2.6%
その他	0.2%
	95.0%

国別構成比率

国名	構成比率
南アフリカ	19.0%
ブラジル	12.3%
インド	9.8%
ロシア	9.0%
台湾	7.7%
香港	5.6%
チリ	4.8%
トルコ	4.7%
メキシコ	4.1%
韓国	4.0%
マレーシア	2.9%
イスラエル	2.8%
中国	2.2%
フィリピン	2.2%
シンガポール	2.1%
ポーランド	2.0%
	95.0%

(注) 国の別はコムジェスト・エスエー社の判断に基づいて分類しております。

3 《ALAMCO ハリス グローバル バリュース株ファンド 2007（適格機関投資家専用）》

第2期（決算日：2009年3月9日） 計算期間：2008年3月11日～2009年3月9日

■1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細（2008年3月11日～2009年3月9日）

項 目	金 額
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託銀行）	85円 (66) (14) (5)
(b) 売買委託手数料 （株 式）	3 (3)
(c) 有価証券取引税 （株 式）	3 (3)
(d) 保管費用等	5
合 計	96

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。(各項目ごとに円未満は四捨五入) なお、売買委託手数料、有価証券取引税および保管費用等は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みません。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数。

(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数

(d) 保管費用等＝期中の保管費用等÷期中の平均受益権口数

■組入資産の明細

◎親投資信託残高（2009年3月9日現在）

種 類	期首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ALAMCO ハリス グローバル バリュース株 マザーファンド	千口 7,950,000	千口 8,258,205	千円 2,961,392

(注) 単位未満は切り捨て。

■損益の状況（自 2008 年 3 月 11 日 至 2009 年 3 月 9 日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	152,366円
受 取 利 息	152,366
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△3,186,547,470
売 買 損	△3,186,547,470
(C) 信 託 報 酬 等	△ 70,026,601
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△3,256,421,705
(E) 前 期 繰 越 金 損 益 金	△1,988,766,993
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 157,387,172
(配 当 等 相 当 額)	(3,025,482)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 160,412,654)
(G) 計 (D+E+F)	△5,402,575,870
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△5,402,575,870
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 157,387,172
(配 当 等 相 当 額)	(3,446,048)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 160,833,220)
分 配 準 備 積 立 金	78,121,041
繰 越 損 益 金	△5,323,309,739

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(73,271,073円)、費用控除後の有価証券等損益額(一円)、信託約款に規定する収益調整金(3,446,048円)および分配準備積立金(4,849,968円)より分配対象収益は81,567,089円(1万口当たり97円)でありましたが、当期は分配を行いませんでした。

■ALAMCO ハリス グローバルバリュー株ファンド 2007 組入状況 (2009 年 3 月 9 日現在)

組入上位10銘柄

順位	銘柄名	組入比率
1	INTEL CORP	7.4%
2	HEWLETT PACKARD CO	4.5%
3	PUBLICIS GROUPE	4.2%
4	CREDIT SUISSE GROUP	3.8%
5	ADECCO SA-REG	3.7%
6	SAP AG	3.6%
7	BANK OF NEW YORK MEL	3.6%
8	CARNIVAL CORP	3.2%
9	DAIMLER AG-R	3.1%
10	JULIUS BAER HOLDING	3.1%

順位	銘柄名	組入比率
1	各種金融	22.1%
2	半導体・半導体製造装置	10.5%
3	メディア	8.5%
4	耐久消費財・アパレル	8.2%
5	商業・専門サービス	6.4%
6	消費者サービス	4.5%
7	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.5%
8	自動車・自動車部品	4.2%
9	エネルギー	3.7%
10	ソフトウェア・サービス	3.6%

(注) 組入比率は純資産総額に対する比率、業種はGICS(世界産業分類基準)に基づく24産業グループです。

4 《さわかみファンド》

第10期（決算日2009年8月24日）計算期間：2008年8月26日～2009年8月24日

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項 目	金 額
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託銀行）	114円 (83) (20) (11)
(b) 売買委託手数料 （株 式）	4 (4)
合 計	118

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 組入資産の明細

株式組入上位10銘柄

順位	銘柄コード	銘柄名	業種名	組入比率 (%)
1	5108	ブリヂストン	ゴム製品	3.11
2	4452	花王	化学	3.01
3	9104	商船三井	海運業	2.89
4	6301	コマツ	機械	2.74
5	6752	パナソニック	電気機器	2.68
6	3436	SUMCO	金属製品	2.44
7	7203	トヨタ自動車	輸送用機器	2.36
8	4063	信越化学工業	化学	2.07
9	3382	セブン&アイ・ホールディングス	小売業	2.05
10	6902	デンソー	輸送用機器	1.99

(注) 比率は8月24日現在における純資産総額比です。

■損益の状況（自 2008 年 8 月 26 日 至 2009 年 8 月 24 日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	3,659,127,519円
受 取 配 当 金	3,650,869,930
受 取 利 息	3,896,060
そ の 他 収 益 金	4,361,529
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△15,507,000,780
売 買 益	16,662,436,162
売 買 損	△32,169,436,942
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,927,095,721
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△13,774,968,982
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 9,026,102,205
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	74,944,189,667
(配 当 等 相 当 額)	(96,067,773,408)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△21,123,583,741)
(G) 合 計(D+E+F)	52,143,118,480
(H) 収 益 分 配 金	—
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	52,143,118,480
追 加 信 託 差 損 益 金	74,944,189,667
(配 当 等 相 当 額)	(96,067,773,408)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△21,123,583,741)
分 配 準 備 積 立 金	49,176,510,057
繰 越 損 益 金	△71,977,581,244

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。